



## Zabbix機能のよくある勘違い3選 ～手ごわい機能の活用イメージを解説！～

超サポ  
愉快カンパニー

アシスト

株式会社アシスト  
ビジネスインフラ技術本部 システム基盤技術統括部  
佐藤 杏佳、中村 静巴、小野田 純平

Zabbixは出来ることが多い分、

「なんとなく難しそう…」

「活用イメージがわからない…」

という話をよくお聞きします。

実は、そんなことはありません・・・！

アイデア次第でZabbixの可能性が

さらに広がります！

本日は、そんな『勘違い』を解消するため

特に『勘違い』が起きやすい

3つのテーマで活用イメージをお伝えします。

# アジェンダ

- ✓ はじめに
- ✓ 講師紹介
- ✓ メインセッション
  - ✓ 自動登録機能
  - ✓ ローレベルディスクバリ
  - ✓ マップ機能
- ✓ まとめ

# 講師紹介



佐藤 杏佳

さとう きょうか



中村 静巴

なかむら しずは



小野田 純平

おのだ じゅんぺい

- ✓ モニタリングチーム（Zabbix、JP1、JENNIFER）に所属
- ✓ Zabbix専任技術として、プリセールス、導入、教育に従事
- ✓ Zabbixの魅力を発信できるように日々邁進中！

# Zabbixとアシスト

アシストは、プレミアムパートナーとして日々、サポートや構築支援を行っています。

※プレミアムパートナーとは、Zabbixの高度な専門知識やスキル・サポート能力があり、Zabbixサービスの販売実績や認定資格者数、Zabbixに関する熟練の技術者の存在など特定の基準を満たす最上位のパートナーです。



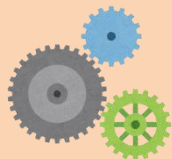
# 本日のテーマ紹介





# よくある『勘違い』テーマ3選

自動登録機能



ローレベル  
ディスカバリ

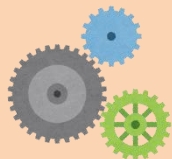


マップ機能



# よくある『勘違い』テーマ3選

自動登録機能



ローレベル  
ディスカバリ



マップ機能



# 暗躍する自動登録の手段たち

エージェント自動登録



ディスカバリ



APIでの登録





# エージェント自動登録にフォーカス！

エージェント自動登録



ディスカバリ



APIでの登録





# よくお聞きする勘違い

自動登録ってホスト登録してテンプレートリンクするだけでしょ？





# よくお聞きする勘違い

自動登録はホストやテンプレートだけではなく、**・・・!**するだけでしょ？

## Zabbixの自動化対象は無限大！





# 自動登録できる主な範囲

ホスト登録

各ホストの  
ホストグループ  
所属

テンプレート  
リンク

# 自動登録される前の状態

<input checked="" type="checkbox"/>	名前 ▲	アイテム	トリガー	グラフ	ディスカバリ	Web	インターフェース	プロキシ	テンプレート
<input checked="" type="checkbox"/>	Zabbix Server	アイテム 121	トリガー 65	グラフ 24	ディスカバリ 4	Web 1	172.17.25.120:10050		<a href="#">Linux by Zabbix agent</a> , <a href="#">Zabbix server health</a>

1 選択    ▼





# 自動登録される前の状態

<input checked="" type="checkbox"/>	名前 ▲	アイテム	トリガー	グラフ	ディスカバリ	Web	インターフェース	プロキシ	テンプレート
<input checked="" type="checkbox"/>	Zabbix Server	アイテム 121	トリガー 65			7.25	120:100		Linux by Zabbix agent, Zabbix server health

1 選択

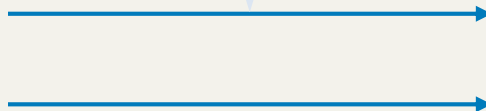
監視対象ホストの  
エージェントが起動すると・・・？

# 起動したタイミングで監視対象の情報が送られる

Zabbixエージェント



- HostMetaData情報
- DNS名情報
- IP情報
- ポート情報



Zabbixサーバ





# 自動登録された後の状態

<input checked="" type="checkbox"/> 名前 ▲	アイテム	トリガー	グラフ	ディスカバリ	Web	インターフェース	プロキシ	テンプレート
<input checked="" type="checkbox"/> Lin_host	アイテム 42	トリガー 14	グラフ 8	ディスカバリ 3	Web	172.17.26.69:10050		Linux by Zabbix agent, Template_get_inventory
<input checked="" type="checkbox"/> Win_host	アイテム 41	トリガー 16	グラフ 6	ディスカバリ 4	Web	172.17.27.100:10050		Template_get_inventory, Windows by Zabbix agent
<input checked="" type="checkbox"/> Zabbix Server								

3 選択   有効   新

Lin\_host

Win\_host

Linux by Zabbix agent, Template\_get\_inventory

Template\_get\_inventory, Windows by Zabbix agent



# 自動登録された後の状態

<input checked="" type="checkbox"/>	名前 ▲	アイテム	トリガー	グラフ	ディスカバリ	Web	インターフェース	プロキシ	テンプレート
<input checked="" type="checkbox"/>	Lin_host	アイテム 42	トリガー 14	グラフ 8	ディスカバリ 3	Web	172.17.26.69:10050		<a href="#">Linux by Zabbix agent</a> , <a href="#">Template_get_inventory</a>
<input checked="" type="checkbox"/>	Win_host	アイテム 41	トリガー 16	グラフ 6	ディスカバリ 4	Web	172.17.27.100:10050		<a href="#">Template_get_inventory</a> , <a href="#">Windows by Zabbix agent</a>
<input checked="" type="checkbox"/>	Zabbix Server								

3 選択   有効   新

Lin\_host

Win\_host

[Linux by Zabbix agent](#)   [Template\\_get\\_inventory](#)

[Template\\_get\\_inventory](#), [Windows by Zabbix agent](#)

HostMetaDataでの制御によって  
OS毎のテンプレートリンクも可能

# OSごとのホストグループ自動追加も可能

ホスト

ホスト IPMI タグ マクロ インベントリ ● 暗号化 値のマッピング

\* ホスト名

表示名

Discovered hosts ✕ Linux servers ✕ Zabbix servers ✕

検索文字列を入力

\* グループ

検索文字列を入力

選択

選択



# OSごとのホストグループ自動追加も可能

HostMetaDataでの制御によって  
OS毎のホストグループ追加も可能

ホスト

ホスト IPMI タグ マクロ インベ

\* ホスト名

表示名

Discovered hosts ✕ Linux servers ✕ Zabbix servers ✕

検索文字列を入力

\* グループ

検索文字列を入力

選択

選択

# OSごとのホストグループ自動追加も可能

The screenshot shows the Zabbix Host configuration interface. At the top, there are tabs for 'ホスト', 'IPMI', 'タグ', 'マクロ', and 'インベントリ'. The 'ホスト' tab is selected. Below the tabs, there are input fields for 'ホスト名' (Host name) and '表示名' (Display name), both containing 'Lin\_host'. A search bar with the placeholder '検索文字列を入力' is visible. Below the search bar, there is a 'グループ' (Group) section with a search bar and a list of groups: 'Discovered hosts', 'Linux servers', and 'Zabbix servers'. A red box highlights these three groups. A dark grey callout box with white text is positioned over the top right of the screenshot, containing the text 'HostMetaDataでの制御によって OS毎のホストグループ追加も可能'. A large white text overlay is centered on the screenshot, reading '自動化できるのはこれだけではない'.

HostMetaDataでの制御によって  
OS毎のホストグループ追加も可能

自動化できるのはこれだけではない



# 例えばインベントリ

自動リンクされたアイテム情報から  
ホストのOS情報を取得！

自動リンクされたアイテム情報から  
導入されているエージェント  
情報を取得！

名前 ▲	最新の状態	変化
<a href="#">Operating system</a> <a href="#">system.sw.os[name]</a>	Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Oot...	
<a href="#">Operating system</a> <a href="#">system.sw.os[name]</a>	Oracle Linux Server 8.7	
<a href="#">Version of Zabbix agent running</a> <a href="#">agent.version</a>	6.0.16	
<a href="#">Version of Zabbix agent running</a> <a href="#">agent.version</a>	6.0.13	
<a href="#">Version of Zabbix agent running</a> <a href="#">agent.version</a>	6.0.13	
<a href="#">Version of Zabbix agent running</a> <a href="#">agent.version</a>	6.0.13	
<a href="#">Version of Zabbix agent running</a> <a href="#">agent.version</a>	6.0.13	





# 実はテンプレートリンク時に . . .

<input checked="" type="checkbox"/>	名前 ▲	アイテム	トリガー	グラフ	ディスカバリ	Web	インターフェース	プロキシ	テンプレート
<input checked="" type="checkbox"/>	Lin_host	アイテム 42	トリガー 14	グラフ 8	ディスカバリ 3	Web	172.17.26.69:10050		Linux by Zabbix agent, <u>Template_get_inventory</u>
<input checked="" type="checkbox"/>	Win_host	アイテム 41	トリガー 16	グラフ 6	ディスカバリ 4	Web	172.17.27.100:10050		<u>Template_get_inventory</u> , Windows by Zabbix agent
<input checked="" type="checkbox"/>	Zabbix Server								

3 選択   有効   新

Lin\_host

Win\_host

Linux by Zabbix agent, Template\_get\_inventory

Template\_get\_inventory, Windows by Zabbix agent

事前にインベントリデータ収集用の  
テンプレートを作成して自動収集



# 実はテンプレートリンク時に・・・

<input checked="" type="checkbox"/>	名前 ▲	アイテム	トリガー	グラフ	ディスカバリ	Web	インターフェース	プロキシ	テンプレート
<input checked="" type="checkbox"/>	Lin_host	アイテム 42	トリガー 14	グラフ 8	ディスカバリ 3	Web	172.17.26.69:10050		Linux by Zabbix agent, Template_get_inventory
<input checked="" type="checkbox"/>	Win_host	アイテム 44	トリガー 16	グラフ 6	ディスカバリ 4	Web	172.17.27.100:10050		Template_get_inventory, Windows by Zabbix agent
<input checked="" type="checkbox"/>	Zabbix Server								

Lin\_host

Win\_host

Linux by Zabbix agent, Template\_get\_inventory

Template\_get\_inventory, Windows by Zabbix agent

ここまでのデータを活用し・・・

事前にインベントリデータ収集用の  
テンプレートを作成して自動収集



# こんなイメージでマップが作れます

## Linuxサーバー一覧



Lin\_host

Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



OracleLinux\_host

Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.16  
CPU使用率が95%を超えています



Lin\_mysql

Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.  
正常



Lin\_postgresql

Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Lin\_

Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Lin\_host3

Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常

## Windowsサーバー一覧



Win\_ADサーバ

Windows server 2019  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Win\_Oracle18c

Windows server 2018  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Zab 18  
6.0.13  
正常

ホストグループをOS毎に区分すれば  
その情報からマップ作製も可能！



# こんなイメージでマップが作れます

## Linuxサーバー一覧



Lin\_host  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



OracleLinux\_host  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.16  
CPU使用率が95%と



Lin\_mysql  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13

## Windowsサーバー一覧



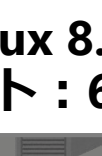
Lin\_postgresql  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Lin\_  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Lin\_host3  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Win\_ADサーバ  
Windows server 2019  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Win\_Oracle18c  
Windows server 2018  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Win\_  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常

事前の作りこみや設計で  
収集データをマップへ自動表示！

Lin\_host  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13



# こんなイメージでマップが作れます

## Linuxサーバー一覧



Lin\_host  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



OracleLinux\_host  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.16  
CPU使用率が95%を超えています



Lin\_mysql  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常

## Windowsサーバー一覧



Win\_ADサーバ  
Windows server 2019  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Win\_Oracle18c  
Windows server 2018  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Win\_Oracle18c  
Windows server 2018  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常

事前の作りこみや設計で  
収集データをマップへ自動表示！

# これらの自動化を実現するためには・・・



Lin\_postgresql  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Lin\_  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Lin\_host3  
Red Hat Enterprise Linux 8.5 (Ootpa)  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Win\_ADサーバ  
Windows server 2019  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Win\_Oracle18c  
Windows server 2018  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常



Win\_Oracle18c  
Windows server 2018  
Zabbixエージェント : 6.0.13  
正常





# 事前設計/事前設定が重要！！



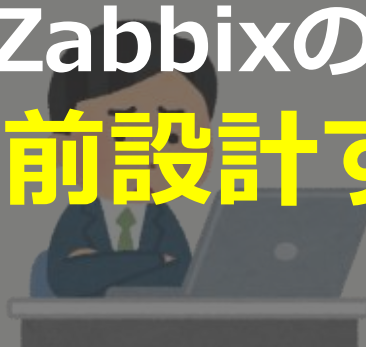
- ・ホストの登録範囲は？
- ・HostMetaDataにこういった情報を付加するのか？
- ・ホストグループはどのような構成にするべきか？
- ・テンプレートはこういったものが必要か？
- ・テンプレートはどのような分類が必要か？
- ・インベントリ設定は何を活用するのか？
- ・マップはどのように表示するのか？

etc . . .



# 事前設計/事前設定が重要！！

Zabbixの**設定のつながり**を意識して  
**事前設計**すると**自動登録の可能性が広がる**



- ・ホストの登録範囲は？
  - ・HostMetaDataにこういった情報を付加するのか？
  - ・ホストグループはどのような構成になるべきか？
  - ・テンプレートはこういったものが必要か？
  - ・インベントリ設定はどのようなものが広がるのか？
  - ・インベントリ設定は何を活用するのか？
  - ・マップはどのように表示するのか？
- etc . . .



# 自動登録機能のまとめ

## よくお聞きする勘違い

自動登録ってホスト登録して  
テンプレートリンクするだけでしょ？



## 活用イメージ

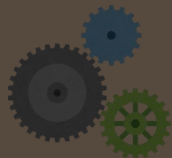
Zabbixは様々な設定が繋がっているため  
事前の設計次第で多くの設定登録を  
自動化できる！





# よくある『勘違い』テーマ3選

自動登録機能



ローレベル  
ディスカバリ



マップ機能



# よくお聞きする勘違い



ローレベルディスクバリ(以下LLD)って、  
結局のところ何をしてくれる機能なの？  
ノイズが増えるっていう噂も聞くんだよな・・・



LLDを使うと全部同じ監視設定になるんでしょ？  
同じようなエラーでも条件によって深刻度を変えたいから  
使えないな！

# よくお聞きする勘違い



ローレベルディスカバリ(以下LLD)って、  
結局のところ何をしてくれる機能なの？

**LLDを理解して使いこなせば、  
Zabbixはもっと便利になります！**

LLDを使うと全部同じ監視設定になるんでしょ？  
同じエラーでもサーバによって深刻度を変えたいから使えないな！



# LLDとは？

定期的に監視対象サーバ上で探索を行い、  
監視対象サーバに関する情報がディスクカバリされ、  
自動で監視設定が追加されます。



コートが  
ほしい！

フリマアプリで  
服を検索！



# よくお聞きする勘違い



ローレベルディスクバリ(以下LLD)って、  
結局のところ何をしてくれる機能なの？  
ノイズが増えるっていう噂も聞くんだよな・・・



LLDを使うと全部同じ監視設定になるんでしょ？  
同じエラーでもサーバによって深刻度を変えたいから使えないな！

# よくお聞きする勘違い



ローレベルディスクバリ(以下LLD)って、  
結局のところ何をしてくれる機能なの？  
ノイズが増えるっていう噂も聞くんだよな・・・

→**必要なものだけに絞り込めます！**

LLDを使うと全部同じ監視設定になるんでしょ？  
同じエラーでもサーバによって深刻度を変えたいから使えないな！





# そのままだと？

- 大量の監視設定が作られてしまう  
→不要なデータがディスクを逼迫
- 不要な通報(ノイズ)が発生する

検索したら  
たくさん出てきた！  
多すぎて選べない！



## 検索結果





# フィルター



LLDで収集した結果から必要なものに  
絞り込んで監視する

- ✓ ノイズを抑止し、不要な監視による  
通知やデータ増加を防ぐ！



【フィルタ条件】  
厚手  
長袖  
ブラウン系



## 検索結果





# フィルター



## 画面イメージ

ディスカバリルール

すべてのテンプレート / test\_discovery ディスカバリリスト / test.discovery アイテムのプロトタイプ トリガーのプロトタイプ グラフのプロトタイプ ホストのプロトタイプ

ディスカバリルール 保存前処理 LLDマクロ **フィルター 4** オーバーライド

計算のタイプ  A or B or C or D

フィルター

ラベル	マクロ		正規表現	アクション
A	<input data-bbox="602 529 962 559" type="text" value="{#FSNAME}"/>	<input data-bbox="981 529 1124 559" type="text" value="一致する"/>	<input data-bbox="1143 529 1574 559" type="text" value="@Sample"/>	<a href="#">削除</a>
B	<input data-bbox="602 580 962 610" type="text" value="{#FSNAME}"/>	<input data-bbox="981 580 1124 610" type="text" value="一致しない"/>	<input data-bbox="1143 580 1574 610" type="text" value="^sample"/>	<a href="#">削除</a>
C	<input data-bbox="602 632 962 661" type="text" value="{#FSNAME}"/>	<input data-bbox="981 632 1124 661" type="text" value="存在する"/>		<a href="#">削除</a>
D	<input data-bbox="602 683 962 713" type="text" value="{#FSNAME}"/>	<input data-bbox="981 683 1124 713" type="text" value="存在しない"/>		<a href="#">削除</a>

[追加](#)

# よくお聞きする勘違い



ローレベルディスカバリ(以下LLD)って、  
結局のところ何をしてくれる機能なの？  
ノイズが増えるっていう噂も聞くんだよな・・・



LLDを使うと全部同じ監視設定になるんでしょ？  
同じようなエラーでも条件によって深刻度を変えたいから  
使えないな！

# よくお聞きする勘違い



ローレベルディスクバリ(以下LLD)って、  
結局のところ何をしてくれる機能なの？  
ノイズが増えるっていう噂も聞くんだよな・・・

→個別に調整できちゃいます！

LLDを使うと全部同じ監視設定になるんでしょ？  
同じエラーでもサーバによって深刻度を変えたいから使えないな！





## そのままだと？

- ・プロトタイプの設定内容に従って  
共通の監視設定が行われる。  
→共通の監視間隔や深刻度になる。

好きなブランドの  
コートは特に  
気になる！  
優先してチェック  
したい！





# オーバーライド



条件に応じて深刻度の変更、  
タグ付与、無効化など調整が可能

- ✓ 注力したい監視項目は深刻度を上げる！
- ✓ 特定のキーワードを含む場合は  
無効化して不要な監視を削減！

## 有名ブランドのコート

#〇〇

#××

#おすすめ



## ノーブランド



# オーバーライド



## 画面イメージ

### ディスクバリールール

すべてのテンプレート / test\_discovery ディスカバリリスト / test.discovery アイテムのプロトタイプ トリガーのプロトタイプ グラフのプロトタイプ ホストのプロトタイプ

ディスクバリールール 保存前処理 LLDマクロ フィルター **オーバーライド**

オーバーライド 名前

追加

更新

複製

### 上書き

\* 名前 testで始まる場合は深刻度を情報に変更

フィルターが一致した場合 **上書きを続行** 処理の停止

フィルター	ラベル	マクロ	正規表現	アクション
A	{#FSNAME}	一致する	^test	削除

追加

実行内容

トリガー条件式

トリガーのプロトタイプ 等しい ディスク空き容量が低下(30%未満)

変更 削除

追加

追加

キャンセル



# オーバーライド



## 画面イメージ

上書き

\*名前 testで始まる場合は深刻度を情報に変更

フィルターが一致した場合 上書きを続行 処理の停止

フィルター ラベル マクロ  
A (#FSNAME)  
追加

実行内容 トリガー条件式  
トリガーのプロトタイプ 等しい ディスク空き容量が低下(30%未満)  
追加

実行内容の作成

オブジェクト トリガーのプロトタイプ

トリガー条件式 等しい ディスク空き容量が低下(30%未満)

自動生成時のステータス有効  変更なし

ディスクカバリ  変更なし

深刻度  未分類 **情報** 警告 軽度の障害 重度の障害 致命的な障害

タグ  変更なし

追加 キャンセル



# LLDで実態に沿った柔軟な監視を実現



LLDを使用することによって、不確定な情報や変化しやすい情報を監視できる。



特にクラウド系の監視は、LLDが活躍！  
今後クラウド系の監視を進める方はぜひご活用ください！



# ローレベルディスカバリで遊んでみる

- ・フリマアプリの出品情報をディスカバリ
- ・出品されたら価格をアイテムとして監視
- ・一定金額以下だったらトリガー検知、通報がくる。

- ・社員のカレンダーの情報をLLDで収集
- ・出社or在宅勤務をアイテム収集
- ・チームメンバーの出勤状況をマップ化！

# LLD機能のまとめ

## よくお聞きする話

ローレベルディスクカバリ(以下LLD)って、結局のところ何をしてくれる機能なの？  
ノイズが増えるっていう噂も聞くんだよな・・・

LLDを使うと全部同じ監視設定になるんでしょ？  
同じようなエラーでも条件によって深刻度を変えたいから使えないな！



## 活用イメージ

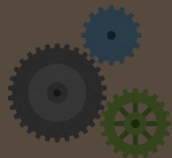
→ フィルタリング機能で必要なものに絞り込んで監視することでノイズを抑止し、不要な監視による通知やデータ増加を防ぐ！

→ オーバーライド機能で条件に応じて深刻度を変えたり、タグを付与したりするなど柔軟な監視が可能！



# よくある『勘違い』テーマ3選

自動登録機能



ローレベル  
ディスカバリ



マップ機能



# よくお聞きする勘違い



Zabbixのマップ機能って、参照するだけだよね？  
「障害に気がつくこと」以外に何か他の使い道ってあるんだっけ？



Zabbixのマップって手動で作らないといけないんだよね？  
うーん、監視対象追加のたびにマップを更新するのは面倒だなあ…

# よくお聞きする勘違い

Zabbixのマップ機能って、参照するだけだよね？

**実は、これらは勘違いです！  
マップにはもっと出来ることがあります！**

Zabbixのマップって手動で作らないといけないんだよね？

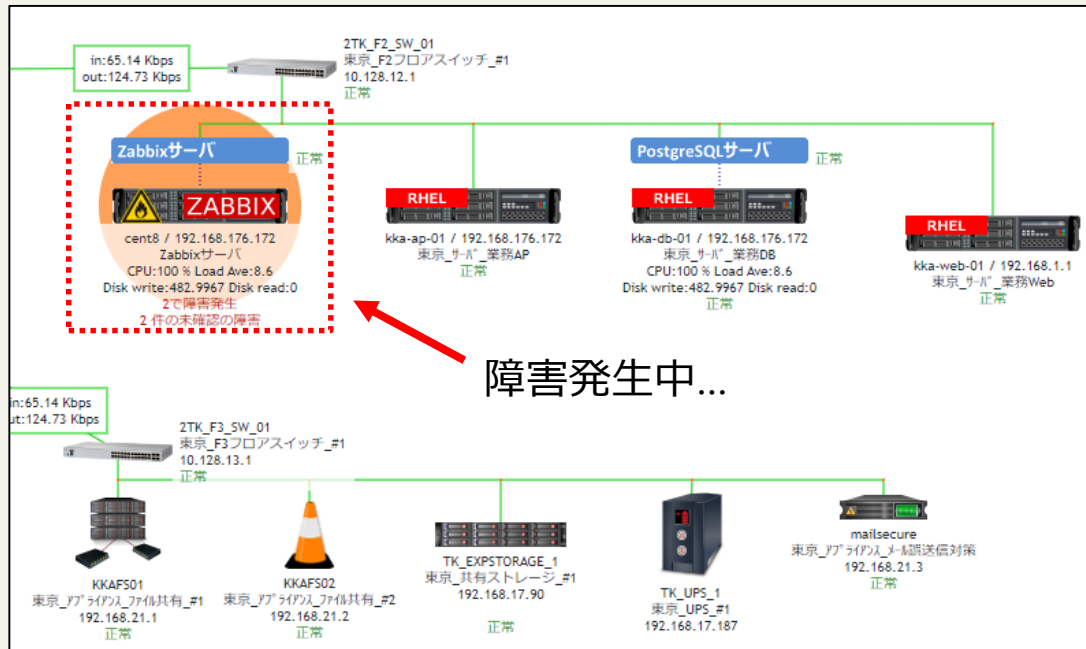
うーん、監視対象追加のたびにマップを更新するのは面倒だなあ…



# マップとは？

Zabbixにおけるマップとは、システム構成を可視化して、どこで障害が発生しているのか確認するための画面。

監視担当者



# よくお聞きする勘違い（再掲）

マップ



Zabbixのマップ機能って、参照するだけだよね？  
「障害に気がつくこと」以外に何か他の使い道ってあるんだっけ？



Zabbixのマップって手動で作らないといけないんだよね？  
うーん、監視対象追加のたびにマップを更新するのは面倒だなあ…

# よくお聞きする勘違い（再掲）

マップ



Zabbixのマップ機能って、参照するだけだよね？  
「障害に気がつくこと」以外に何か他の使い道ってあるんだっけ？



Zabbixのマップって手動で作らないといけないんだよね？

→ただ、「見る」だけではありません！  
うん、監視対象追加のためにマップを編集するのは面倒だけど...



# コマンド実行機能



マップ上から各マシンに対して**直接コマンドを実行する機能**があります。  
監視結果の確認だけでなく、**障害の初動切り分け**として活用できます！

ログ確認

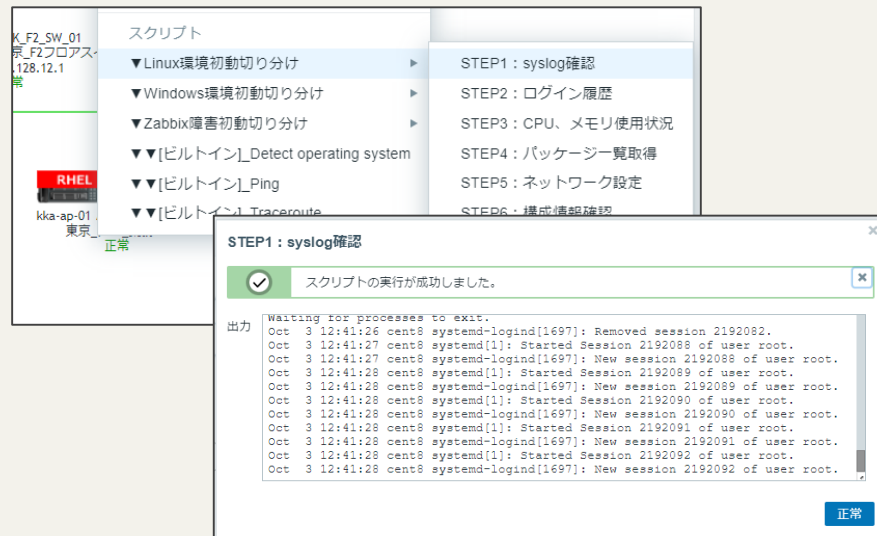
tail · less · more

プロセス  
確認 · 再起動

systemctl

設定ファイル  
確認

cat



The screenshot shows a web interface for running scripts on a host. A dropdown menu is open, listing various scripts with their corresponding steps:

スクリプト	ステップ
▼Linux環境初動切り分け	STEP1: syslog確認
▼Windows環境初動切り分け	STEP2: ログイン履歴
▼Zabbix障害初動切り分け	STEP3: CPU、メモリ使用状況
▼▼[ビルトイン]_Detect operating system	STEP4: パッケージ一覧取得
▼▼[ビルトイン]_Ping	STEP5: ネットワーク設定
▼▼[ビルトイン]_Traceroute	STEP6: 構成情報確認

Below the menu, a window titled "STEP1: syslog確認" displays the execution result:

```
出力
Waiting for processes to exit.
Oct  3 12:41:26 cent8 systemd-logind[1697]: Removed session 2192082.
Oct  3 12:41:27 cent8 systemd[1]: Started Session 2192088 of user root.
Oct  3 12:41:27 cent8 systemd-logind[1697]: New session 2192088 of user root.
Oct  3 12:41:28 cent8 systemd[1]: Started Session 2192089 of user root.
Oct  3 12:41:28 cent8 systemd-logind[1697]: New session 2192089 of user root.
Oct  3 12:41:28 cent8 systemd[1]: Started Session 2192090 of user root.
Oct  3 12:41:28 cent8 systemd-logind[1697]: New session 2192090 of user root.
Oct  3 12:41:28 cent8 systemd[1]: Started Session 2192091 of user root.
Oct  3 12:41:28 cent8 systemd-logind[1697]: New session 2192091 of user root.
Oct  3 12:41:28 cent8 systemd[1]: Started Session 2192092 of user root.
Oct  3 12:41:28 cent8 systemd-logind[1697]: New session 2192092 of user root.
```

A green checkmark icon and the message "スクリプトの実行が成功しました。" (Script execution was successful.) are shown at the top of the output window. A "正常" (Normal) button is located at the bottom right.

# コマンド実行機能の活用例



初動切り分けで利用するコマンドをステップごとに一通り設定する

- ✓ サーバへのSSH、RDP接続やログイン権限の払い出しが不要！
- ✓ ボタンを押すだけで誰でも切り分けに必要な情報収集ができる！

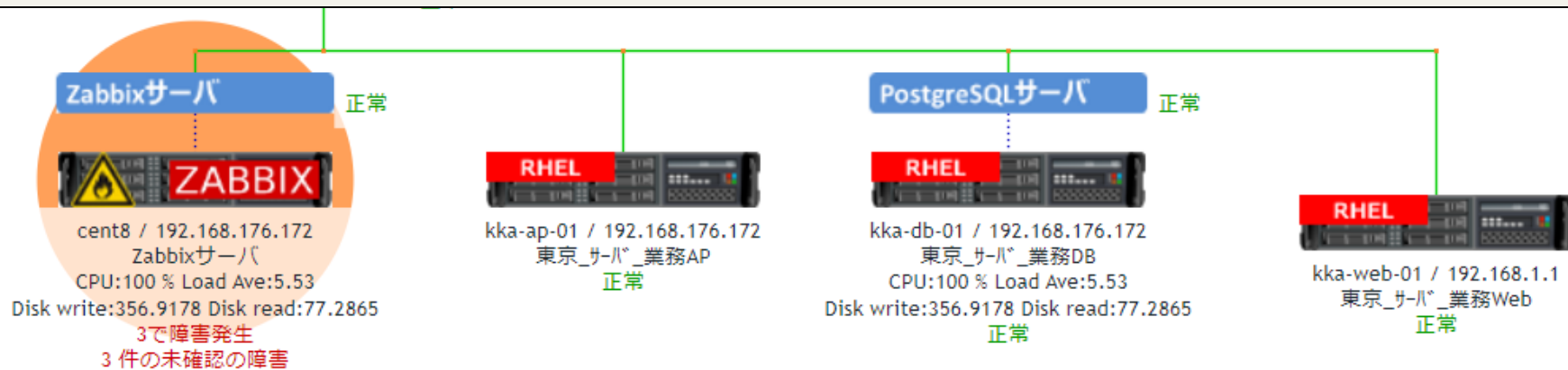


設定ファイルをcatコマンドで開けるようにして、簡易的なコンフィグ管理に利用してみる

- ✓ 監視対象サーバの設定ファイルをすぐに見ることができる！

```
Zabbixエージェント2設定ファイル確認
[✓] スクリプトの実行が成功しました。
出力
# This is a configuration file for Zabbix agent 2 (Unix)
# To get more information about Zabbix, visit
# http://www.zabbix.com
##### GENERAL PARAMETERS #####
### Option: PidFile
# Name of PID file.
# Mandatory: no
# Default:
# PidFile=/tmp/zabbix_agent2.pid
PidFile=/var/run/zabbix/zabbix_agent2.pid
正常
```

# コマンド実行機能の実行イメージ



# コマンド実行機能の実行イメージ

Zabbixサーバ



cent8 / 192.168.1.1  
Zabbixサーバ  
CPU:100% Load Ave:5.53  
Disk write:356.9178  
3で障害発生  
3件の未確認

ホスト

インベントリ

最新データ

障害

グラフ

ダッシュボード

Web

設定

スクリプト

▼Linux環境初動切り分け ▶

▼Windows環境初動切り分け ▶

▼Zabbix障害初動切り分け ▶

▼コンフィグ管理 ▶

▼ビルトインスクリプト ▶

PostgreSQLサーバ

正常



192.168.1.172  
業務AP



kka-db-01 / 192.168.176.172  
東京\_サーバ\_業務DB  
CPU:100% Load Ave:5.53  
Disk write:356.9178 Disk read:77.2865  
正常



kka-web-01 / 192.168.1.1  
東京\_サーバ\_業務Web  
正常

# コマンド実行機能の実行イメージ



## STEP1 : syslog確認



スクリプトの実行が成功しました。

出力

```
Oct 24 19:10:37 cent8 systemd-logind[1697]: Removed session 3877875.
Oct 24 19:10:37 cent8 systemd-logind[1697]: Session 3877876 logged out. Waiting for processes to
exit.
Oct 24 19:10:37 cent8 systemd-logind[1697]: Removed session 3877876.
Oct 24 19:10:37 cent8 systemd-logind[1697]: Session 3877877 logged out. Waiting for processes to
exit.
Oct 24 19:10:37 cent8 systemd-logind[1697]: Removed session 3877877.
Oct 24 19:10:39 cent8 systemd[1]: Started Session 3877881 of user root.
Oct 24 19:10:39 cent8 systemd-logind[1697]: New session 3877881 of user root.
Oct 24 19:10:39 cent8 systemd[1]: Started Session 3877882 of user root.
Oct 24 19:10:39 cent8 systemd-logind[1697]: New session 3877882 of user root.
Oct 24 19:10:39 cent8 systemd[1]: Started Session 3877883 of user root.
Oct 24 19:10:39 cent8 systemd-logind[1697]: New session 3877883 of user root.
Oct 24 19:10:41 cent8 systemd-logind[1697]: Session 3877879 logged out. Waiting for processes to
exit.
Oct 24 19:10:41 cent8 systemd-logind[1697]: Removed session 3877879.
Oct 24 19:10:41 cent8 systemd-logind[1697]: Session 3877878 logged out. Waiting for processes to
exit.
Oct 24 19:10:41 cent8 systemd-logind[1697]: Removed session 3877878.
Oct 24 19:10:41 cent8 systemd-logind[1697]: Session 3877880 logged out. Waiting for processes to
exit.
Oct 24 19:10:41 cent8 systemd-logind[1697]: Removed session 3877880.
```

正常

## Zabbixサーバー設定ファイル確認



スクリプトの実行が成功しました。

出力

```
# This is a configuration file for Zabbix server daemon
# To get more information about Zabbix, visit http://www.zabbix.com

##### GENERAL PARAMETERS #####

### Option: ListenPort
#       Listen port for trapper.
#
# Mandatory: no
# Range: 1024-32767
# Default:
# ListenPort=10051

### Option: SourceIP
#       Source IP address for outgoing connections.
#
# Mandatory: no
# Default:
# SourceIP=

### Option: LogType
#       Specifies where log messages are written to:
#               system - syslog
```

# もう一步踏み込んで…

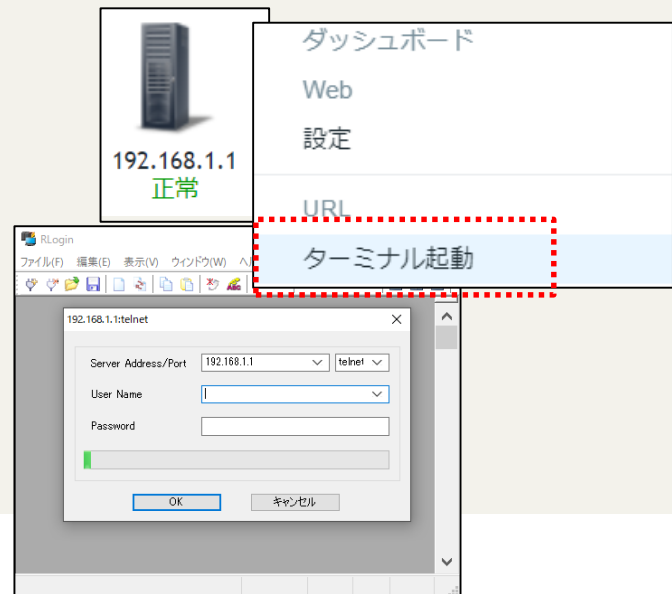


マップからターミナルソフトを起動できるようにしておく

- ✓ アイコン設定の**URL欄**にターミナルソフトの起動アドレスを入力しておく

(例) telnet://{HOST.IP}

- ✓ マップ上でアイコンを**数クリック**するだけでターミナルソフトを起動できる！





# よくお聞きする勘違い（再掲）

マップ



Zabbixのマップ機能って、参照するだけだよね？  
「障害に気がつくこと」以外に何か他の使い道ってあるんだっけ？



Zabbixのマップって手動で作らないといけないんだよね？  
うーん、監視対象追加のたびにマップを更新するのは面倒だなあ…



→ マップの作成は自動化もできます！



Zabbixのマップって手動で作らないといけないんだよね？  
「障害に気がつくこと」以外に何か他の使い道ってあるんたっけ？

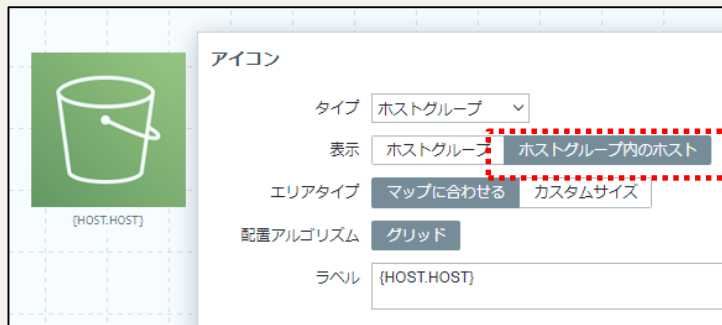
Zabbixのマップって手動で作らないといけないんだよね？  
うーん、監視対象追加のたびにマップを更新するのは面倒だなあ…



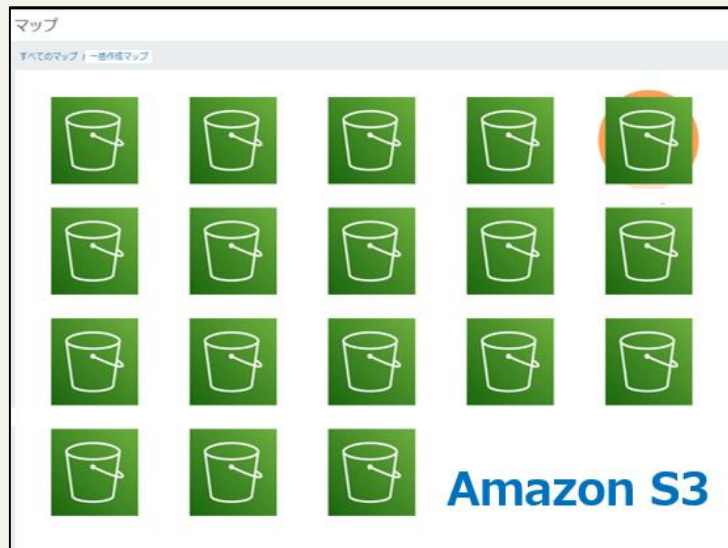
# マップの自動作成（自動配置）



アイコン追加時に「**ホストグループ内のホスト**」を利用すると、同一ホストグループ内の全ホストを一括で並べて配置できます。



- ✓ 例えばAWS by HTTPテンプレートと組み合わせると自動マップが作成可能！
- ✓ ホストの追加/削除にも自動追従！



※AWS by HTTPテンプレートは6.0.13以降で利用可能

# 自動登録機能 利用時のマップ



アイコンの自動マッピング機能を利用することで、ホストの自動登録時にホストインベントリ情報に応じて、マップ上のアイコンを変更できます。

(例) OSごと



RHEL



SUSE



Ubuntu



Windows

すべてのマップ / 自動登録マップ (OS別)



RHEL8\_A

正常



RHEL8\_B

正常



RHEL8\_C

正常



SUSE15\_A

正常



SUSE15\_B

正常



SUSE15\_C

正常



Ubuntu22.04\_A

正常



Ubuntu22.04\_B

正常



Ubuntu22.04\_C

正常



Windows2022\_A

正常



Windows2022\_B

正常



Windows2022\_C

正常

# マップ機能のまとめ

## よくお聞きする勘違い

Zabbixのマップ機能って、  
参照するだけだよな？

マップって手動で作らないと  
いけないんだよね？



## 活用イメージ

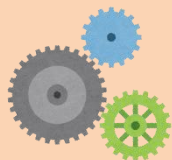
→ 監視結果を見るだけではなく、  
初動対応にも使えます！

→ 自動作成も可能です！  
ディスカバリや自動登録と  
組み合わせると便利です！



# セッションのまとめ

自動登録機能



ローレベル  
ディスカバリ



マップ機能



勘違いを解消すればもっとZabbixを活用できます！  
お困りごとや、実現したいことがありましたら  
ぜひアシストにご相談ください！